

平成28年 第1回大田市教育委員会定例会

日 時 平成28年1月28日(木) 午後3時00分

場 所 大田市教育委員会事務局

1. 開 会

2. 前回の会議録の承認について

3. 経過報告

4. 議題

- | | | |
|------|-------------------------------|---------|
| 議第1号 | 大田市教育ビジョン基本構想(案)について | (総務課) |
| 議第2号 | 大田市教育委員会表彰について 【非公開】 | (総務課) |
| 議第3号 | 大田市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について | (社会教育課) |
| 議第4号 | 大田市スポーツ推進審議会委員の任命について | (社会教育課) |
| 議第5号 | 大田市図書館協議会委員の任命について | (社会教育課) |
| 議第6号 | 大田市文化財保護審議会委員の委嘱について | (社会教育課) |

5. その他

○報 告

- ・島根県学力調査結果の概要について 【非公開】 (学校教育室)
- ・大田市就学援助実施要綱の一部改正について (総務課)

○その他

- ・大田市学校給食センター受水槽凍結事故について (学校給食センター)

平成28年第1回大田市教育委員会定例会会議録

平成28年1月28日午後3時00分、大田市教育委員会事務局において、第1回大田市教育委員会定例会を開催した。

1. 開会及び閉会

開 会 平成28年1月28日 午後3時00分

閉 会 平成28年1月28日 午後4時50分

2. 出席委員の氏名

教育長 大國晴雄

委 員 竹下ちとせ 仲野義文 梶 伸光 梅枝奈保美 福間信隆

3. 欠席委員の氏名

なし

4. 傍聴人

なし

5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

田中教育部長 堀総務課長 橘学校教育室長 川上学校教育室主査

川島社会教育課長 林石見银山課長 渡邊学校給食センター長

飯田人権推進課長 木村総務管理係長

6. 開 会

大國教育長開会を告げ開会

(1) 前回の会議録について

教 育 長 前回の会議録について、いかかでしょうか。

委 員 (なし)

教 育 長 特に無いようですので、前回の会議録についてはこのとおり承認をいただいたものとします。

(2) 教育長の報告について

教 育 長 12月の定例教育委員会は24日に開催しました。25日に大牟田市で世界遺産学習の研修会があり、行って来ました。大牟田市は市内の全校がユネスコスクールになっており、子どもたちは世界遺産検定という学習検定をやっています。そのような取り組みをしているところへ行って来ました。28日は仕事納めでした。1月の4日は仕事始め式、新年賀会、成人式がありました。成人式については、社会教育課長に後程、補足説明していただきます。5日は、平成28年度の予算ヒアリングがありました。7日から、3市3町教育長会で教職員人事の協議が始まりました。10日は、校務技能員採用の面接試験を行いました。13日は校長会、15日は銀山関係の県の教育委員会との協議と、県の総合教育審議会に市町村の教育長代表の委員として出席しました。また同日、体協の新年会と、27年度に優れた成績を収めた方々の表彰がありました。19日は3市3町の教育長会議、23日は石見銀山基金選定委員会があり、申請のあった3件のうち2件採択されました。24日に文化財防火デーの訓練が大田南八幡宮で行われました。25日は、市議会の全員協議会で教育ビジョンについて説明をしております。26日、3市3町教育長会、昨日27日は、大森町にあります市の指定史跡である宗岡家の活用計画策定委員会を開催しました。後で、石見銀山課長より補足説明をしていただきたいと思います。本日、市議会の総務教育委員会との意見交換会があり、委員の皆さんにはお世話になりました。以上ですが、成人式について、社会教育課長さん補足説明をお願いします。

川島課長 1月4日に行いました成人式の様子を報告します。当日は、該当者371人の内294人の出席がありました。出席率は80パーセ

ントであります。過去5年間の状況からも、だいたい予想した出席率となりました。成人以外の出席者が約190人余りで、全体では約500人の参加となりました。アトラクションはジュニアミュージカル風花による「石見銀山物語」でした。以上です。

教育長 次、石見銀山課長さんお願いします。

林課長 昨日27日に行いました宗岡家活用計画策定委員会ですが、平成25年度から保存修理工事を始めており、28年度に完成予定です。この宗岡家の活用についての検討を進めるということで、第1回目の検討を行ったところです。委員会につきましては、町並み保存の審議会の方から小泉委員さんと龍委員さん、地元からは中村委員さんと鹿毛委員さん、石見銀山協働会議から影山委員さんの5名の委員さんで構成しています。オブザーバーとして、ふるさと島根定住財団からと島根県教育委員会からも出席していただきました。検討の内容ですが、大森ではこれまで公開施設を整備してきましたし、世界遺産センターや石見銀山資料館といった銀山に関する情報を提供している施設など、様々にありますので、既存の施設との役割を重複しないように考えていこうということが前提としてありました。各委員さんの中から出た意見では、大学生が調査研究のフィールドとして来た時の宿泊施設であるとか、あるいは建物を使った暮らしの体験をしてはどうかというような意見も出たところです。一方で、地元の人たちが寄りやすいような場所としても使っていきたいという意見もあり、単一的な活用の方策だけではなく、様々な活用策を複合的に組み合わせていった方がいいのではないかという意見が出たところです。総じて申し上げますと、石見銀山を通した学びの場所としても使っていったらいいのではないかという検討の流れでありました。第2回目は3月、第3回目は新年度入ってから、3回ないし4回程度の検討委員会でまとめていきたいと考えております。以上です。

教育長 経過報告は以上ですが、何かご質問はありますか。

委員 (なし)

教育長 それでは、経過報告を終わります。

(3) 議題

教育長 それでは、議題に入ります。本日、議題が6件と報告事項が3件ありますが、議第2号大田市教育委員会表彰については、児童生徒

の個別の審査になりますので、非公開として後で審議いただきたい
と思います。それから、その他の報告事項の1点目、島根県学力調
査結果の概要についてであります。県の公表が2月2日に予定さ
れていますので、現時点で公開することは適切ではないと思います。
県の公表後に市も公表とします。本日の報告につきましては非
公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 では、そのように扱わせていただきます。それでは、議第1号大
田市教育ビジョン基本構想（案）について、総務課からお願いしま
す。

堀課長 議第1号大田市教育ビジョン基本構想（案）について、審議する
ものとするとしております。この基本構想（案）につきましては、
先程も総務教育委員会で意見交換をしたところですが、これまでも
何度もいろんな方々と議論を重ね、修正を重ねてまいりました。ま
た、今日から2月15日まで、パブリックコメントを実施しており
ますし、2月14日には市民対象の広聴会を開催し、その意見を踏
まえ決定をいたします。今日の総務教育委員会での意見交換もあつ
たところですが、ご審議いただきたいと思います。

教育長 事務局からの説明は以上ですが、今日の教育委員会会議において、
修正・変更などあればお伝えいただきたいと思います。字句修正、
文言修正などは、パブリックコメントの結果を踏まえて、2月の定
例会で確定するという形をとりたいと思いますが、よろしいでしょ
うか。

委員 はい。

教育長 それでは、審議については以上とさせていただきます。続きまし
て、議第3号大田市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委
嘱について、社会教育課からお願いします。

川島課長 では、社会教育課から説明をいたします。まず、議第3号から6
号まで4件ありますが、これらは条例に基づく委員の任期が満了す
ることに伴う委嘱等についてお願いするものです。議第3号大田市
社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱についてござい
ます。資料として名簿をつけております。ともに社会教育法に基づ
く委員です。裏面に関係法令等を載せておりますが、社会教育委員
につきましては15名以内で任期2年、公民館運営審議会委員につ
きましては、20名以内で任期2年です。この度、1月31日をも

って任期が満了しますので、平成28年2月1日から平成30年1月31日までの任期で、委嘱を予定しています。委員の方々ですが、新しく6人の方をお願いする予定にしています。国立三瓶青少年の家次長の鳥居俊孝さん、島根県立三瓶自然館企画情報課長代理の中村唯史さん、NPO法人緑と水の連絡会議事務局長の和田譲二さん、次の3人は学識経験者ということで役職等を記載しておりませんが、元中学校長、元公民館長で現在サンドミュージアム事務局長の大畑修一さん、学校支援コーディネーター、池田まちづくりセンター長の村田有郷さん、民生委員、あすてらす相談員をされている宇谷裕子さん、以上の6人の方です。

教育長 何かご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 では、このように委嘱するということで承認するものとします。続きまして、議第4号大田市スポーツ推進審議会委員の任命について、社会教育課からお願いします。

川島課長 それでは、議第4号大田市スポーツ推進審議会委員の任命について別紙のとおり任命するものとするとしております。スポーツ推進審議会委員はスポーツ基本法に基づく委員です。条例によりまして、委員の定数は12名以内で、任期は2年です。平成28年2月1日から平成30年1月31日までの任期で、お願いするものです。新しい方は2名で、名簿の7番目、市体育協会の事務局長の安田隆司さん、8番目、スポーツ推進委員の山崎朋子さんです。以上です。

教育長 何かご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 では、このように任命するものとしたします。次に、議第5号大田市図書館協議会委員の任命について、社会教育課からお願いします。

川島課長 続きまして、議第5号大田市図書館協議会委員の任命についてでございます。大田市図書館協議会委員につきましては、図書館法に基づく委員です。条例によりまして、委員の定数は10名以内で、任期は2年です。平成28年2月1日から平成30年1月31日まででございます。名簿の中で5番目の大国武美さんに新しくお願いしたいと思っております。お話しボランティアグループ「ダンボの会」の方で、前任者の都合により交代されるものです。他の委員の方は継続です。以上です。

教育長 以上ですが、何かご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 それでは、このように任命するものといたします。次は、議第6号大田市文化財保護審議会委員の委嘱について、社会教育課からお願いします。

川島課長 続きまして、議第6号大田市文化財保護審議会委員の委嘱についてでございます。大田市文化財保護審議会委員につきましては、文化財保護法に基づく委員です。条例では、委員の定数8名以内、任期2年です。委嘱期間は、平成28年2月1日から平成30年1月31日まででございます。今回、8名の方全員継続ということでお願いをさせていただき予定です。以上です。

教育長 この件について、何かご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 では、文化財保護審議会委員について、このように委嘱するものとします。

(4) その他

教育長 では、「その他、報告事項」に入ります。大田市就学援助実施要綱の一部改正について、総務課からお願いします。

堀課長 大田市就学援助実施要綱の一部を次のように改正するとしております。資料の2頁をご覧ください。改正の理由ですが、就学援助費認定申請書の見直しをするということで、現在は、申請書提出時に必要がある場合に課税証明書や児童扶養手当証書の写しなど添付していただいておりますが、申請書に「住民登録・課税情報等を大田市教育委員会教育長が確認することに承諾します。」とすることで添付書類を不要とすることと、申請書とは別に出していただいている世帯票を、申請書の世帯の状況の欄で兼ねることにより、世帯票を廃止することで保護者の申請に係る負担の軽減をするものです。改正の内容は、第4条第1項中「認定申請書・委任状」を「就学援助費認定申請書」に改めるとしてございまして、様式も改正してあります。様式第1号の改正前を3、4頁に改正後を5、6頁に載せております。また、同条第2項中、「世帯票を作成し」を削り、第9条中「様式第3号」を「様式第2号」に改めるとしてあります。施行期日は今年の2月1日からとじています。以上です。

教育長 何か質問はありませんか。

委員 (なし)

教育長 就学援助対象者は今どれくらいおられますか。後でいいので教えてください。

堀課長 はい。

教育長 それでは、報告事項ですので以上で終わります。続きまして、その他として、大田市学校給食センター受水槽凍結事故について、学校給食センターからお願いします。

渡邊センター長 それでは、大田市学校給食センター受水槽凍結事故について報告します。お配りしております資料をご覧ください。事案の発覚は、平成28年1月25日月曜日午前11時15分頃、センター内の給水が突然止まりました。急きょ上下水道部と関係業者に対応策を依頼し、センター内の調査を行ったところ、原因はセンターの満水で45トンになる受水槽のパイロット管が、寒波により凍結し、水道本管から受水槽への流入が止まったことと判明しました。受水槽の構造機能については、次頁につけておりますので後程ご覧いただければと思います。応急対策としまして午後1時過ぎから、送水管のバルブを直接開け、受水槽へ水道水の流入を開始しました。しかしながら、発覚時は受水槽の水位が下減域まで下がっていたため、場内の洗浄機、乾燥機等の機器を正常に運転させるために必要な水位になるまで4、5時間程度かかると見込まれました。これらの状況によりまして、当日中の洗浄等の作業が困難であると見込まれたため、翌日1月26日の給食は中止せざるを得ないと判断したものでございます。給食中止の状況ですが、合計で3,100食でした。以上です。

教育長 何か質問はありませんか。これについて、学校を通じてとか給食センターに直接苦情とか意見とか届いていますか。

渡邊センター長 苦情や意見は届いていません。ただ、校長会の役員会では何点か質問をいただきました。

教育長 例えば、パンの日であれば、パンだけを出すことはできますか。

渡邊センター長 仮に水曜日にこの事故があったとして、木曜日であれば水曜日にパンは半分焼いていますので、木曜日の午前中にパンを焼くことは可能ですが、ただ、食缶の洗浄が前日にできないことと、コンテナのこともありますので、はっきり可能であったとは言えません。

教育長 3,100食の代替は難しいと思いますが、可能な範囲で何ができるかということは考えられましたか。

渡邊センター長 それについては、火曜日の場合のことですが、前提条件として紙皿、紙コップ、割りばしがあったとすれば、当日の朝ご飯を炊いて、みそ汁を作り、ふりかけを付けるというようなことはできたかなどは考えました。25日には学校から、代替えとしてパンをだすことが可能ですかなどの問い合わせがあり、市内の店舗に問い合わせをしましたが、すべて払い出すことはできないと言われました。今後、紙皿、紙コップ、割りばしの常備も検討課題かなど考えています。

教育長 以前、給食車が転倒した時は、特定の学校だけだったので、災害時の備蓄食料で賄ったことはありました。3,100食となると代替は難しいですね。

竹下委員 今後もこのような事故が起こる可能性があるのでしょうか。

渡邊センター長 今回のような受水槽に係る事故については、きちんと対策を考えていきますので、今後はないようにしたいと思っています。他にも厨房の事故とか給食車の事故とかいろんなことが考えられます。そういったことが可能性としてはあるわけですので、今回のことを契機としてどういった事が対応が可能かというところは改めて考えていきたいと思えます。

教育長 もう一度、想定されるものだけでも考えておくことは必要ですね。

渡邊センター長 はい。

堀課長 すみません。先程の就学援助の対象者の人数ですが、小学校が356人、中学校272人です。

教育長 ありがとうございます。そうしますと、報告事項は以上です。公開案件はこれで終わります。

【非公開】

議題2号大田市教育委員会表彰について

個人 25人 団体 4団体 の表彰を決定

【非公開】

教育長 それでは、島根県学力調査の結果の概要について、学校教育室からお願いします。

橘室長 それでは、速報ということで、この度行われました島根県学力調査における大田市の結果について報告いたします。今年度の島根県学力調査は例年と違う実施時期で、昨年12月15日、16日に行われました。従いまして、出題される問題の範囲も当該年度の学

習内容が入りますので、これまでの県の学力調査とそういったところが異なっております。調査の内容については、小学校3年生から中学校2年生までで、教科はそれぞれ資料に記載のとおりです。意識調査ということで、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査が行われました。調査の対象人数は資料にあるとおりです。教科に関する調査結果ですが、表の数値は正答率で表しております。大田市と県の平均点の差を、プラスやマイナスで数値を入れております。まず、小学校3年生ですが、国語の方ではプラス1、算数ではマイナス0.4、4年生では国語がマイナス2.3、算数においてはマイナス3.7、5年生は国語がマイナス2、社会がマイナス0.8、算数がマイナス2.9、理科がマイナス2.0、6年生は国語が県と同じ、社会がマイナス1.1、算数がマイナス1.8、理科がマイナス1.9、中学1年生は国語がマイナス0.2、社会がプラス2.5、数学がマイナス7.5、理科がマイナス1.4、英語がプラス0.1、中学2年生は国語がマイナス2.5、社会がマイナス2.0、数学がマイナス4.7、理科がマイナス2.0、英語がマイナス7.3という結果になっています。その表の中に、丸とか黒三角をつけておりますが、際立って良い、際立って悪いという意味で表しています。気になるのは中学2年生の数学、英語が県との差が大きいということです。それから、中学1年生の社会は良いのですが、数学がマイナス7.5という開きがあります。また、小学4年生の算数がマイナス3.7と開きがあるという状況でした。次の資料に、子どもたちの経年比として、これまでどういうふうに点数を取ってきて、県との平均正答率の差がどのくらいあったかを表にしています。例えば、国語で中学3年生は、26年度、25年度とこれまでの県との差を見てくと、上がったり下がったりということが分かりました。そういうふうに全ての学年、教科を見ると、国語は全体的にどの学年も上がったりに下がったりするんですが、緩やかに上昇しているのが見て取れます。社会については全体的に上昇が見られます。算数ですが、全体的にどの学年も下がっています。理科は、これも上がったりに下がったりしています。英語は、2か年の調査ですので1年前との比較しかできません。トータルで見ると、県比較での評価をすると、算数は良くないが、社会が全体的に上昇ということと、国語も上がったりに下がったりしながら緩やかに上昇し、理科は維持しているというような感じです。

福間委員 算数、数学は文章系、それとも計算系どちらですか。

- 橋室長 両方だと思います。これは調査なので、応用問題ばかりがあるわけではなく、基礎基本も当然問題としてありますので。
- 福間委員 今言われたように、国語が安定しているとか上昇傾向にあるのなら、数学の文章問題の読解力も出てくるので可能性がありますね。だから、計算が弱いということであれば、基礎をやり直さないと数学は上がってこないでしょうし。
- 教育長 そこは、まだデータをもらったばかりですので分析してみないといいけませんし、学校別にも見てみないとわかりません。
- 橋室長 テスト的な言い方をすると、取れるものが取れていないということかもしれません。
- 福間委員 理科で比較すると、ある程度計算的なことを考えるとどうですか。
- 教育長 理科はそこそこですね。観察とか見るところは何とかできているような気がします。
- 竹下委員 中学1年生の数学は、中1ギャップですか。
- 橋室長 中学1年生の数学のマイナス7.5の背景が何なのかということもあるのですが、一つにはこの島根県学力調査は、去年までは、小学校6年生の内容が範囲でしたが、今年度初めて当該年度の勉強内容が入ってきました。中学校での数学の内容の理解度が達していないということかもしれません。
- 教育長 逆に言えば、当該年度の数値だから3学期があるので、3学期に弱いところをやることができます。今、学校訪問をしていますが、学校別データも見て、とりわけ算数、数学について検討していかなければなりません。この島根県学力調査の結果は、2月2日に県のホームページに載ると思いますが、県内市町村の平均も全部出ます。プラスマイナス2.0くらいは誤差のうちと言えるかもしれませんが、マイナス7.5というのはちょっと大きいですね。
- 梶委員 中学1年生では、12月の調査なので小学校の問題と中学校の問題と両方出ているのですか。
- 教育長 両方出ています。
- 川上主査 事前に範囲が示されていて、いろんな理由で未履修だったところは、報告義務があります。その部分については、点数を全部与えることになります。
- 教育長 大田市においては数学の未履修はありませんでしたので、学習したことが定着していないということですね。
- 橋室長 それと数学の問題を見てみると、前回春の全国学力調査の問題と

ほとんど似た問題が入っていました。振り返りをちゃんとやっているところはできたということはあると思います。

福間委員　　そういうチェックをするところがないと、そのままで学力は上がりません。

教育長　　また、学校別の整理もしていただこうと思っております。

橘室長　　それで3月11日に学力担当者会を開きまして、各学校から1名ずつ集まっていたいただいて、この総括や今年度の振り返りを行いたいと思います。

教育長　　それでは、予定の議題等は全て終了致しました。来月の教育委員会は2月16日です。よろしく願いいたします。

7. 閉 会

教育長　　以上をもちまして、第1回大田市教育委員会定例会を閉会いたします。